

兵庫県議会議員 内藤兵衛

県政NEWS

No.20 2012.7

一日生涯

「一日生涯」は、内藤兵衛議員の座右の銘です。今日の一日を生涯と心得て、全力を出し切るという思いを込めています。



集中豪雨をもたらした梅雨も明け、向暑に稲穂が膨らみ秋の豊穡を期待させています。皆さまの平素からのご厚情に心よりお礼申し上げます。

究極の目的に身命賭す

兵庫県議会議員
県議会建設常任委員長
内藤兵衛

います。半世紀以上の時を経て、今更なる課題であることに複雑な思いを禁じ得ません。

と、ところが「1丁目1番地」と大見得をきった民主党は遅々とした歩みに終始、国出先機関移管に関する法案提出の約束は反故にされようとしています。

政治の究極の目的は、住民の福祉向上です。この唯一の目的のために勇断を持って政策を進める覚悟と決意が為政者には不可欠です。また、これを担保する基盤となるのは「信頼」です。

日本の再生は地方分権から

建設常任委員長として重責担う



第1回目の建設常任委員会でも、委員の協力を呼び掛ける内藤兵衛委員長

多発する自然災害への対応

暮らしを守るハード事業いまこそ

安全と安心の追求へ

大役就任に期待の声 真に必要な社会基盤整備へ

内藤県議はこのほど、安全・安心な県土づくりを進める建設常任委員会の委員長に就任、さらに自民党県議団の建設部会副会長に選ばれました。これまで担ってきた党政調副会長、副幹事長の活動姿勢や成果が高く評価された証しで、今後のさらなる活躍に内外から期待を集めています。

内藤県議は、「かつて、コンクリートから人へ」という耳障りの良い言葉が持てはやされたが、今は完全に色褪せて聞こえる」と指摘。

その上で、「度重なる風水害や大地震などの自然災害を身をもって経験したからこそ、広い県土の安全・安心を支えて人々の暮らしを守る事ができるのは、やはりコンクリートを使った社会基盤整備だといえる。やるべきことはまだ沢山ある」と要諦を衝いています。

委員会は、道路や港湾、空港などのインフラ整備をはじめ、災害時などを見据えた河川・砂防事業など、県民の生活に直結する事業を調査・審査するものです。

委員会は、関連する施策の調査や管内外の視察調査などで事業の評価を取りまとめ、それを県議会に報告する役割を担っています。

近年は、頻発する自然災害などで社会基盤の強化や公共事業の重要性と必要性が見直され始めています。

そして、厳しい財政状況やこれまでのハード事業にふれ、「無駄をなくして本場に必要事業を展開する一方、既存のハードを有効活用していく」の視座も必要になる。各事業を十分に調査して見極め、当局とも活発な意見交換をしながら重責を全うしたい」と意欲を述べています。



八千代区で通学路ガードレール設置

八千代区下野間で、通学路のガードレール設置と側溝の蓋がけが完成。県がPTAの要望を受けて2カ月足らずで実施、児童も安心して通学しています。昨年度からスタートした「生活道路緊急改善事業」で、事業費も時間も少なくてすむ「即効性」があると確認されました。

トピックス
内藤県議は、若者に政治や地域課題に関心を持ってもらい、ともに解決をめざそうと「絆塾」を發足しました。その第1回研修会が5月30日に開かれ、約100人が参加、講師は金澤兵庫県副知事が務めました。今後も継続して開催し、参加された担い手同士の交流が深まることに期待しています。



地域の担い手応援する「絆塾」始動



ヒゲの隊長を講師に政経セミナー

5月6日、西脇アピカホールで第2回政経セミナーを開催し、ヒゲの隊長で知られる佐藤正久参議院議員が講演しました。あいさつで、内藤県議は「強い責任感をもって専心職務の遂行にあたり、事に臨んでは危険をかえりみず、身をもって責務の完遂に努め、もって国民の負託にこたえろ」と自衛官の入隊宣誓を引用、政治家と通じるところが大いにあると語りました。

内藤ひょうえ兵庫を衛(まも)る

Photo Report



神戸元町商店街に設置された「北はりまおいしんぼ館」のイベントで

西脇市野村地区女性の会総会で、一層の活動を期待



恒例の『登紀子の田んぼ』で田植え。酒米・山田錦の収穫が楽しみです



北はりまハイランド推進協議会で西脇市と多可町の方向性を話し合う



神戸町、丹波市からも参加がある「孝行まつり」は地域の交流行事に発展



西脇・多可シルバー人材センターの総会に出席、健康に気をつけて地域活力への貢献をお願いします



第18回を迎えた『ささゆり旗少年野球親善大会』の始球式



加西市の農業改良普及センターで開かれた懇談会。解決すべき課題などで意見を交わしました



「播州織」の祖、飛田安兵衛翁を偲ぶ神戸市比延町の地域行事です



西脇・多可管内の道路街路調査。改良方針を検討しました



西脇市の和布町公民館の竣工を祝う



西脇市役所で行われた地域政策懇談会。県と市をつなぐ役割を果たしています

発行 兵庫県議会議員 **内藤ひょうえ** 事務所

県政へのご意見はお気軽に

〒677-0016 西脇市高田井町341-1
TEL.0795-23-0417 FAX.0795-23-0418

●ホームページ <http://www.naito-hyoe.net/>
折々の考えや思いを綴ったブログを掲載しています。ぜひご覧ください



内藤ひょうえ >> プロフィール << 内藤兵衛

- 昭和33年9月14日 多可郡中町(現多可町中区)生、53歳
- 中町立北幼稚園、同北小学校、同中町中学校卒業
- 私立天理高校卒業
- 国立大阪大学法学部卒業
- 昭和57年、総合商社(株)トーメン入社。ニューヨーク本店、大阪本店、上海店勤務。平成18年10月退職。
- 平成19年4月、兵庫県議会議員初当選。6月から任期スタート
- 産業労働、建設、総務、農政環境各常任委員会委員。現・建設常任委員長
- 自民党県議団政調副会長、同副幹事長
- 家族：母、妻、一男
- 趣味：読書、スポーツ
- 好きな言葉：一日生涯